

平成31年有田市議会3月定例会

議事日程（第1号）

平成31年3月4日 午前10時開議

- 日程 1 会議録署名議員の指名
- 日程 2 会期の決定
- 日程 3 議案第1号 専決処分の承認を求めることについて
(平成30年度有田市一般会計補正予算(第8号))
- 日程 4 議案第2号 有田市心身障害児手当金条例の一部を改正する条例
- 日程 5 議案第3号 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例
- 日程 6 議案第4号 有田市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- 日程 7 議案第5号 有田市森林環境譲与税活用基金条例
- 日程 8 議案第6号 不動産の買入れについて
- 日程 9 議案第7号 平成30年度有田市一般会計補正予算(第9号)
- 日程10 議案第8号 平成30年度有田市介護保険特別会計補正予算(第4号)
- 日程11 議案第9号 平成31年度有田市一般会計予算
- 日程12 議案第10号 平成31年度有田市国民健康保険特別会計予算
- 日程13 議案第11号 平成31年度有田市初島財産区特別会計予算
- 日程14 議案第12号 平成31年度有田市漁業集落排水事業特別会計予算
- 日程15 議案第13号 平成31年度有田市介護保険特別会計予算
- 日程16 議案第14号 平成31年度有田市後期高齢者医療特別会計予算
- 日程17 議案第15号 平成31年度有田市上水道事業会計予算
- 日程18 議案第16号 平成31年度有田市立病院事業会計予算
- 日程19 諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
- 日程20 諮問第2号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
- 日程21 諮問第3号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
- 日程22 諮問第4号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

会議に付した事件

- 日程 1 会議録署名議員の指名
- 日程 2 会期の決定
- 日程 3 議案第1号 専決処分の承認を求めることについて(平成30年度有田市一般会計補正予算(第8号))から
- 日程22 諮問第4号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについてまでの提案理由の説明

出席議員 13名

1番	一ノ瀬	敦子	2番	池田	敦城
4番	岡田	行弘	6番	児嶋	清秋
7番	万賀	幸雄	8番	中谷	桂三
9番	辻本	意典	10番	堀川	明治
11番	生駒	三雄	12番	宇野	博治
13番	福永	広次	14番	西口	正助
15番	浜口	元司			

欠席議員 0名

議事説明員

市長	望月	良男	副市長	田代	利彦
教育長	田中	政彦	病院事業管理者	吉田	公則
経営管理部長	嶋田	博之	経営管理部参事	喜多	俊充
市民福祉部長	宮崎	三穂子	経済建設部長	河野	孝司
経済建設部理事	成田	裕幸	水道事務所長	桑原	幸男
教育次長	谷輪	吉伸	消防長	山本	崇
病院事務長	神保	佳紀	経営企画課長	大松	満至
防災安全課長	上田	敏寛	総務課長	御前	一晃
生活環境課長	江川	敦夫	福祉課長	松村	尚彦
健康課長	山崎	希恵	高齢介護課長	若松	伸行
産業振興課長	鎌田	利宏	有田みかん課長	大浦	秀和
建設課長	脇村	哲弘	地籍調査課長	栗山	京三
水道課長	北野	宏幸	会計管理者	森川	直子
教育総務課長	伊藤	正人	生涯学習課長	嶋田	実明
消防本部次長	田邊	隆義	医務課長	山下	剛

議会事務局職員

局長	田中	聡	次長	福永	康一
書記	大谷	真也			

午前10時00分 開会

○議長（万賀幸雄君） 皆さん、おはようございます。ただいまの出席議員数は13人であり、定足数に達しております。

これより、本日をもって召集されました平成31年有田市議会3月定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

日程に入るのに先立ち、諸般の報告をいたします。

まず、議長会関係の諸会議につきましては、お手元に配付の報告書のとおりであります。詳細につきましては関係書類を事務局に備えておりますので、御詳覧願います。

次に、事務局長に報告させます。

○議会事務局長（田中 聡君） 報告いたします。

3月4日付、有市総E第1066号をもって、市長から議長に宛て、議案第1号、専決処分の承認を求めることについて（平成30年度有田市一般会計補正予算（第8号））から諮問第4号、人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについてまでの議案16件、諮問4件の送付を受けました。お手元へ配付のとおりであります。

次に、2月4日付をもって、大阪府豊能郡能勢町稲地128の3、日米地位協定を見直す会共同代表難波希美子氏より、全国自治会の米軍基地負担に関する提言の趣旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出することを求める陳情が、また、2月12日付をもって、兵庫県西宮市分銅町1の14、一般財団法人日本熊森協会会長室谷悠子氏より、奥山等の杉、ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税（仮称）で順次、計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情書がそれぞれ提出されました。写しにつきましては、配付棚に配付させていただいております。

以上でございます。

○議長（万賀幸雄君） 以上で、諸般の報告は終わりました。

これより日程に入ります。

日程1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員の指名は、会議規則第88条の規定により、11番生駒三雄君、13番福永広次君のお2人を指名いたします。

次に日程2、会期の決定を議題といたします。

今期定例会の会期につきましては、議会運営委員会委員長より報告を願うことにいたします。議会運営委員会委員長岡田行弘君。

○議会運営委員会委員長（岡田行弘君） おはようございます。

平成31年有田市議会3月定例会に先立ちまして、去る2月25日に議会運営委員会を開催いたしましたので、その結果について御報告いたします。

会期につきましては、本日より3月22日までの19日間とすることに決定いたしました。なお、会期中の会議予定につきましては、お手元へ配付の会議予定表のとおりであります。皆様方の御協力をお願いいたします。

以上で、議会運営委員会からの報告を終わります。

○議長（万賀幸雄君） 委員長の報告は終わりました。

お諮りいたします。

今期定例会の会期は、議会運営委員会委員長の報告のとおり、本日から3月22日までの19日間といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（万賀幸雄君） 御異議なしと認めます。よって、会期は本日から3月22日までの19日間と決しました。

次に、日程3、議案第1号、専決処分の承認を求めることについて（平成30年度有田市一般会計補正予算（第8号））から日程22、諮問第4号、人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについてまでの議案16件、諮問4件を一括議題とし、市長の提案理由の説明を求めます。

望月市長。

〔市長 望月良男君 登壇〕

○市長（望月良男君） 皆様おはようございます。

本日ここに平成31年3月定例会が開会されるに当たり、一言御挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、平素から、市政全般にわたり、格段の御指導、御鞭撻を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、桃の節句を過ぎ、肌寒い日もまだありますが、先月、日本気象協会が発表したソメイヨシノの開花予想によりますと、全国的に平均気温が高く、和歌山県は平年より5日ほど早く、また、近畿地方の中でも、最も早く開花の時期を迎えるそうです。

折しも、桜の花が咲きそろそろに年度が変わり、また、ミカンの花の香りに包まれて改元を迎える本市にとりまして、しっかりと本年度を締めくくり、そして万全の体制で来年度、及び新たな元号の時代に臨んでまいります。

平成の30年を顧みますと、折しも、地方分権が進み、国の三位一体改革で地方交付税などが削減され、財政的に極めて厳しい状況での市政運営でありました。また、急激に変化する社会情勢にも対応しつつ、市民の皆様の多種多様なニーズにこたえられるサービス体制を確保するために、行政改革を強く推し進め、財政基盤の強化を図ってきた時代でもありました。その一方で、市民の皆様が期待する新しい町づくりに対しましても、1歩1歩、着実に取り組みを進めてまいりました。

次の平成31年度の一般会計予算を一言で申し上げますと、未来につながる町づくりのための予算です。持続可能な財政運営を維持しながら、未来に向け立案してきた計画の具現化に向けて、町の魅力と活力を生み出す投資に積極的に取り組むことに引き続き重点を置いて、予算編成をいたしました。

次の時代へのスタートラインに立ち、これまでの歩みをしっかりと踏まえつつ、今後も、安全で安心して暮らせる町づくりを基本にするとともに、さらなる飛躍に向け、市民の皆様にとって、ここに生まれ育ったことを誇り高く思う町づくりに努めてまいりますので、議員の皆様方には、一層の御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

それでは、議案の概要を申し上げ、詳細については参与員から補足をさせることといたします。

最初に、専決処分の承認を求めることについて申し上げます。

議案第1号の平成30年度有田市一般会計補正予算（第8号）は、歳入歳出それぞれ6,482

万4,000円を追加したものでございます。

内容は、昨年9月の台風21号及び豪雨により被害を受けた農地5カ所、農業用施設1カ所、及び逢井漁港西防波堤の災害復旧工事に要する経費でございます。本件は緊急を要し、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分をしたもので、ここに御報告を申し上げ、御承認をお願いするものでございます。

続きまして、条例案について申し上げます。

議案第2号の有田市心身障害児手当金条例の一部を改正する条例は、受給資格要件追加等のため、所要の改正をしようとするものでございます。

議案第3号の災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例は、災害弔慰金の支給等に関する法律施行令の一部改正に伴い、所要の改正をしようとするものでございます。

議案第4号の有田市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例は、長時間労働の是正に関する関係法令の改正に伴い、所要の改正をしようとするものでございます。

議案第5号の有田市森林環境譲与税活用基金条例は、森林環境譲与税を活用し、木材利用の促進や普及啓発等の財源に充てるため、本条例を制定しようとするものでございます。

議案第6号の不動産の買い入れについては、不動産を買い入れることについて、地方自治法第96条第1項第8号の規定により、議会の議決を求めるものでございます。

続きまして、予算関係について申し上げます。

議案第7号の平成30年度有田市一般会計補正予算（第9号）は、歳入歳出それぞれ、17億1,140万6,000円を追加しようとするものでございます。

主な内容といたしましては、屋内新水泳場の建設工事費や、有田箕島漁港協同組合が実施する荷さばき施設整備に対する補助金のほか、国の補正予算を活用する事業に要する経費を計上してございます。

また、年度内に事業が完了できる見込みのない事業について、繰越明許費の設定をお願いし、また、地方債の追加及び変更についてもお願いをするものでございます。

議案第8号の平成30年度有田市介護保険特別会計補正予算（第4号）は、歳入歳出それぞれ594万1,000円を追加しようとするもので、介護給付費準備基金積立金の追加などを計上するものでございます。

なお、議案第1号の専決処分の承認並びに議案第7号、議案第8号の2件の補正予算案につきましては、3月7日付で御先議を賜りたく、お願いを申し上げます。

議案第9号から議案第16号までは平成31年度有田市一般会計ほか7会計の予算案をお願いするものでございます。

先に申し上げましたとおり、持続可能な財政運営を維持しながら、未来に向け立案してきた計画の具現化に向けて、町の魅力と活力を生み出す投資に、引き続き重点を置いた予算編成に努めました。この結果、平成31年度一般会計の予算額は135億4,200万円となっております。また、特別会計及び企業会計とも合わせた全会計では262億5,508万6,000円となったところでございます。

一般会計では新都市公園及び新水泳場の用地購入など、投資的経費や公共施設整備基金

などの基金積立金が増加したことで、前年度比7億7,400万円、率にして6.1%の増額となっております。

歳入では、高齢化と人口減少に伴い、歳入環境は依然として厳しい中、市税で33億5,423万円、地方交付税で33億7,000万円を見込み、計上してございます。

歳出では、誇れるまち有田市づくりの主な施策といたしまして、母子保健推進事業の拡充やファミリーサポートセンターの新設、NPO法人が実施する児童発達支援センター建設に対する補助金など、妊娠から出産、子育て期までの切れ目のない支援の充実、学習支援員、スクールサポートスタッフの配置などによる小中学校におけるきめ細やかな指導の実現、ビッグスマイルプロジェクト事業の推進、市民体育館への空調設備の整備、雨水による浸水被害解消対策として、初島地区排水路の整備など、安全・安心な町づくりにも努めてまいります。

アクティブなまち有田市づくりでは、知見がある民間事業者との連携によるミカン農家の販路開拓や就農体験、受け入れに取り組むとともに、株式会社リクルートと連携し、新規就農者に農地の紹介と、地元農家等による技術供与の機会を提供し、営農が可能となる支援の仕組みづくりにも進めてまいります。

また、ふるさと応援寄付金制度を活用して、有田みかんを初めとする地域特産品の全国的な知名度向上と販路及び消費の拡大を図るなど、引き続き、地域ブランドの推進と産業振興に取り組んでまいります。

モテるまち有田市づくりでは、移住交流拠点施設くらしちやる矢櫃を活用した事業の実施や移住推進空き家活用事業費補助金及び移住支援事業助成金を創設し、移住・定住の促進に取り組んでまいります。また、基盤整備では、引き続き、市道整備や都市下水路整備に努めてまいります。

以上のように、平成31年度予算では、平成30年度3月補正予算で計上しております各事業と一体的に取り組む、町の魅力と活力を生み出す投資と持続可能な財政運営の両立に向けて取り組んでまいり所存でございます。

次に、特別会計では、国民健康保険特別会計ほか4会計合わせて82億8,958万7,000円、前年度と比べ2億4,390万円、率にして3.0%の増となっております。各会計とも、財政の健全化に努めながら、それぞれの目標を達成すべく、予算編成を行ったところでございます。

企業会計では、上水道事業会計においては、経費の節減に努めながら、安全で快適な水道水を安定的に供給するため、配水管の新設及び老朽管の耐震化を含む布設替えなどに2億3,280万円、浄水・配水施設の更新に4,226万円などを計上してございます。

病院事業会計では、市民の皆様方から信頼される安心・安全な医療の提供はもとより、市民の皆様方のニーズにこたえていける病院を目指してまいります。その実現に向けまして、総合病院としての機能を維持するとともに、救急医療、周産期、小児医療の充実を図りながら、地域包括ケアシステムにおける中核病院として、在宅医療の強化及び関連機関との連携体制の構築にも努めてまいります。

最後に、諮問第1号から諮問第4号までの人権擁護委員候補者の推薦につきましては、現委員栗山勝則氏、濱部忠男氏、橋本訓祐氏を引き続き推薦いたしたく、また、新たに有

田市宮崎町2305番地、栗山昌子氏を推薦いたしたく、意見を求めるものでございます。

以上、甚だ簡単ではございますが、提出議案につきまして、私の説明を終わります。何とぞ御審議の上、御賛同を賜りますようよろしくお願いを申し上げます。

○議長（万賀幸雄君） 市長の提案理由の説明は終わりました。

次に、補足説明を許すことにいたします。

大松経営企画課長。

○経営企画課長（大松満至君） 議案第1号、専決処分の承認を求めることについて（平成30年度有田市一般会計補正予算（第8号））について、補足説明申し上げます。

1ページをお願いいたします。

第1条の歳入歳出予算の補正でございます。歳入歳出それぞれ6,482万4,000円を追加し、予算の総額を133億6,608万3,000円としたものでございます。

次に、第2条の地方債の補正でございますが、2ページをお願いいたします。

下段の第2表地方債補正で、変更がございます。漁港災害復旧に伴う災害復旧事業債の起債限度額を6,580万円から7,010万円に変更したものでございます。

それでは、予算の内容につきまして御説明申し上げます。4ページをお願いいたします。

まず、歳入でございますが、第11款分担金及び負担金、第1項分担金、第3目災害復旧費分担金で542万5,000円の減額は、国庫補助額の引き上げに伴い、受益者分担金を減額したものでございます。

第13款国庫支出金、第2項国庫補助金、第3目災害復旧費補助金で6,596万6,000円は、漁港災害復旧事業、農地災害復旧事業及び農業用施設災害復旧事業に係る国庫補助金の増額でございます。

第18款、第1項、第1目繰越金で1万7,000円の減額は、前年度繰越金を減額したものでございます。

第20款、第1項市債、第6目災害復旧債で430万円は、漁港災害復旧事業債1,680万円の増額と、農地農業用施設災害復旧事業債では1,250万円を減額したものでございます。

以上で、歳入を終わります。次に、歳出について御説明申し上げます。5ページをお願いいたします。

第10款災害復旧費、第1項農林水産施設災害復旧費、第1目農地農業用施設災害復旧費で、補正額1,414万3,000円は、農地農業用施設災害復旧事業のための工事費等でございます。

第2項公共土木施設災害復旧費、第4目漁港災害復旧費で、補正額5,068万1,000円は、逢井漁港災害復旧事業に係る工事費でございます。

以上で、議案第1号の補足説明を終わらせていただきます。

○議長（万賀幸雄君） 松村福祉課長。

○福祉課長（松村尚彦君） 続きまして、議案第2号、有田市心身障害児手当金条例の一部を改正する条例について、補足説明を申し上げます。

本条例は、手当金の受給資格要件追加等のため、所要の改正をしようとするものでございます。

これまで、手当金の受給資格につきましては、身体障害、知的障害に限定してござい

たが、新たに、精神障害を加えようとするものでございます。また、この機会に、条文の一部につきまして、表現を改めようとするものでございます。

第2条は、受給資格について定めておりますが、第1号、第2号では、内容についての変更はございませんが、一部表現を改めようとするものでございます。

第3号では、新たに精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者を追加しようとするものでございます。

付則といたしまして、この条例を平成31年4月1日から施行しようとするものでございます。

末尾に新旧対照表を添付してございますので、よろしくお願いたします。

以上で、議案第2号の補足説明を終わらせていただきます。

引き続き、議案第3号、災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について、補足説明を申し上げます。

本条例は、災害弔慰金の支給等に関する法律施行令の一部改正に伴い、所要の改正をしようとするものでございます。

災害援護資金の貸し付けを受ける際の保証人につきましては、これまで、法律施行令において定められておりましたが、今後は、自治体の判断にゆだねられることとなりましたので、必要となる事項を加えようとするものでございます。

第14条は利率について定めておりますが、新たに、保証人について、必要な事項を追加しようとするものでございます。見出しに「及び保証人」を加えるとともに、第2項では、災害援護資金の貸し付けを受けようとする者は、保証人を立てなければならないこと、第3項では、保証人は貸し付けを受けた者と連帯して債務を負担する者とし、施行令第9条に規定する違約金を含むものとするをを追加するものでございます。

第15条は、償還等について定めておりますが、第3項では、「保証人」とあるのを削除するとともに、法律施行令の条ずれにより、第12条とあるのを第11条に改めようとするものでございます。

付則といたしまして、この条例を平成31年4月1日から施行するとともに、必要な経過措置を定めようとするものでございます。

末尾に新旧対照表を添付してございますので、よろしくお願いたします。

以上で、議案第3号の補足説明を終わらせていただきます。

○議長（万賀幸雄君） 御前総務課長。

○総務課長（御前一晃君） 続きます。議案第4号、有田市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について補足説明申し上げます。

本条例は、長時間労働の是正に関する関係法令の改正に伴い、所要の改正をしようとするものでございます。1ページをお願いいたします。

国が推進する働き方改革の一環として、労働基準法が改正され、時間外労働の上限が法律に規定されました。それらを踏まえ、人事院規則においても、超過勤務命令の上限が定められることから、本市においても、職員の健康保持や人材確保の観点等から、長時間労働を是正すべく、正規の勤務時間外の時間における勤務に関して、必要な事項の規定を規則にしようとするものでございます。

付則といたしまして、本条例は平成31年4月1日から施行しようとするものでございます。

末尾に新旧対照表を添付してございますので、よろしくお願いいたします。

以上で、議案第4号の補足説明を終わらせていただきます。

○議長（万賀幸雄君） 大浦有田みかん課長。

○有田みかん課長（大浦秀和君） 議案第5号、有田市森林環境譲与税活用基金条例について、補足説明申し上げます。

制定理由といたしましては、国から譲与される森林環境譲与税を積み立て、木材利用の促進や普及啓発等の財源に充てるため、本条例を制定しようとするものでございます。

条例案について御説明申し上げます。

第1条では、基金の設置について規定しております。

第2条では、森林環境譲与税を基金の原資として、積立額については予算に定める額とする旨を規定しております。

第3条では、基金に属する現金の管理について、第4条では、運用から生じる収益の処理について、第5条では、基金の処分について、第6条では、委任事項について、それぞれ規定しております。

付則といたしまして、この条例は、平成31年4月1日から施行しようとするものでございます。

以上で、議案第5号の補足説明を終わらせていただきます。

○議長（万賀幸雄君） 御前総務課長。

○総務課長（御前一晃君） 議案第6号、不動産の買入れについて、補足説明申し上げます。

内容につきましては、新水泳場建設用地及び新都市公園整備用地の取得でございます。地積につきましては、3万1,977.5平方メートル、買入れ予定価格は2億100万円で、契約の相手方でございますが、東京都千代田区大手町一丁目1番2号、JXTGエネルギー株式会社代表取締役社長大田勝幸でございます。

以上で、議案第6号の補足説明を終わらせていただきます。

○議長（万賀幸雄君） 大松経営企画課長。

○経営企画課長（大松満至君） 続きまして、議案第7号、平成30年度有田市一般会計補正予算（第9号）について、補足説明申し上げます。

1ページをお願いいたします。

第1条の歳入歳出予算の補正でございます。

今回、歳入歳出それぞれ17億1,140万6,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を150億7,748万9,000円とするものでございます。

次に、第2条の繰越明許費について御説明申し上げます。

3ページをお願いいたします。

第2表、繰越明許費でございます。事業名、企画事務事業費ほか17件の事業費につきましては、年度内にその支出が終わらない見込みでございますので、表に記載のとおり、繰越明許費を設定するものでございます。

続きまして、第3条、地方債の補正でございます。

4ページの上段、第3表地方債補正で、追加がございます。新水泳場整備事業の財源とする新水泳場整備事業債の限度額、起債の方法、利率、償還の方法について、記載のとおり定めるものでございます。

中段は変更です。

保育所施設整備事業では、ブロック塀改修工事の財源とする防災事業債の起債対象の増額に伴い、限度額を870万円から910万円に、また、災害復旧事業では、保健体育施設の災害復旧事業の財源とする保健体育施設災害復旧事業債の追加に伴い、限度額を7,010万円から8,650万円に増額するものでございます。

それでは、予算の内容につきまして、歳入から御説明申し上げます。

6ページをお願いいたします。

第9款、第1項、第1目地方交付税で、578万3,000円は、国の補正予算に伴う普通交付税調整額でございます。

第13款国庫支出金、第2項国庫補助金、第3目衛生費補助金で、43万3,000円の減額は、予防接種事業に係る感染症予防事業費補助金289万円の追加と浄化槽設置事業に係る循環型社会形成推進交付金332万3,000円の減額によるものでございます。

第4目土木費補助金で、160万2,000円の減額は、事業費確定に伴う街路交通調査費補助金の減額でございます。

第7目商工水産費補助金で272万7,000円は、プレミアム付商品券事務費補助金でございます。

次に、第14款県支出金、第1項県負担金、第3目農林費負担金で5,807万7,000円は、財源確保のため、地籍調査費負担金を増額するものでございます。

第2項県補助金、第3目衛生費補助金で166万1,000円は、浄化槽設置事業費補助金の増額でございます。

第5目商工水産費補助金で、5,393万5,000円は、箕島漁港荷さばき施設整備事業費補助金に係る漁業経営構造改善事業費補助金でございます。

7ページをお願いいたします。

第15款財産収入、第1項財産運用収入、第2目利子及び配当金で、1,043万2,000円は、減債基金運用収入の増額でございます。

第16款、第1項寄付金、第1目総務費寄付金で、補正額400万円は、ふるさと応援寄付金の増額でございます。

第17款繰入金、第1項基金繰入金で、合計5億3,873万6,000円は、第1目財政調整基金繰入金、第2目ふるさと応援基金繰入金、第5目水泳場整備基金繰入金で、各基金からの取崩額でございます。

第18款、第1項、第1目繰越金で、1億7,069万円は、前年度繰越金でございます。

第20款、第1項市債、第5目教育債で、8億5,060万円は、水泳場整備事業債でございます。

第6目災害復旧債で1,640万円は、保健体育施設災害復旧事業債を追加するものでございます。

第7目民生債で40万円は、保育所施設整備事業に係る防災事業債を増額するものでございます。

以上で歳入を終わりました。次に、歳出について御説明申し上げます。

9ページをお願いいたします。

第2款総務費、第1項総務管理費、第1目一般管理費で2,220万9,000円は、一般退職手当の増額でございます。

第2目財政管理費で1,043万2,000円は、減債基金運用益を積み立てるものでございます。

第9目企画費で400万円は、ふるさと応援寄付金の増加に伴い、特定非営利活動法人支援補助金を増額するものでございます。

第3款民生費、第2項児童福祉費、第3目保育所費の補正は、保育所のブロック塀改修工事における財源更正でございます。

第4款衛生費、第1項保健衛生費、第2目予防費で、578万3,000円は、国の風疹追加対策に伴い、予防接種事業費を追加するものでございます。

10ページをお願いいたします。

第2項清掃費、第3目し尿処理費の補正は、浄化槽設置事業における財源更正でございます。

第5款農林費、第1項農業費、第5目土地改良事業費で325万7,000円は、国補正予算による県事業前倒しのため、県営農業水利施設保全合理化事業費負担金を増額するものでございます。

第6目地籍調査費で7,743万7,000円は、地籍調査推進事業において、国の補正予算を活用するため、事業費を増額するものでございます。

11ページをお願いいたします。

第6款商工水産費、第1項商工費、第2目商工振興費で272万7,000円は、国の消費増税対策としてのプレミアム付商品券事業費の追加でございます。

12ページをお願いいたします。

第2項水産業費、第2目水産振興費で8,090万3,000円は、箕島漁港荷さばき施設整備事業への補助金でございます。

第7款土木費、第2項道路橋梁費、第2目道路新設改良費で、303万6,000円の減額は、逢井地区アクセス道路測量設計委託費の事業費確定に伴う減額でございます。

第4項都市計画費、第1目都市計画総務費で、補正額433万2,000円の減額は、国費の確定に伴い、事業費を減額するものでございます。

第2目都市下水道費で365万6,000円の減額は、雨水計画策定業務委託料の事業費確定に伴う減額でございます。

第4目街路事業費で1,200万円の減額は、街路整備事業で、弓場・港線道路改良工事費の減額でございます。

13ページをお願いいたします。

第9款教育費、第2項小学校費、第1目学校管理費で727万7,000円の減額は、糸我小学校便所改修工事の事業費確定に伴う減額でございます。

第5項保健体育費、第5目水泳場費で、15億3,495万9,000円は、新水泳場建設事業費で

ございます。

14ページをお願いします。

第10款災害復旧費、第4項文教施設災害復旧費、第4目保健体育施設災害復旧費の補正は、市民体育館等の災害復旧工事において、災害復旧事業債の活用が見込めるため、財源更正するものでございます。

以上で、議案第7号の補足説明を終わらせていただきます。

○議長（万賀幸雄君） 若松高齢介護課長。

○高齢介護課長（若松伸行君） 議案第8号、平成30年度有田市介護保険特別会計補正予算（第4号）につきまして、補足説明を申し上げます。

1ページをお願いいたします。

第1条の歳入歳出予算の補正でございますが、今回、594万1,000円を追加いたしまして、歳入歳出予算の総額をそれぞれ32億8,850万6,000円にしようとするものでございます。

内容につきまして、歳入から御説明申し上げます。

3ページをお願いいたします。

第3款国庫支出金、第2項国庫補助金、第5目保険者機能強化推進交付金594万1,000円で、高齢者の自立支援・重度化防止等に向けた保険者の取り組みを推進するため、本年度より新たに設けられた交付金でございます。

続きまして、歳出について御説明申し上げます。

第3款基金積立金、第1項基金積立金、第1目介護給付費準備基金積立金、右説明欄、介護給付費準備基金積立事業第25節積立金で、594万1,000円は、保険者機能強化推進交付金を地域支援事業費に充当することによる保険料の剰余金を準備基金に積み立てようとするものでございます。

第4款地域支援事業費、第1項介護予防生活支援サービス事業費、第1目介護予防生活支援サービス事業費で、594万1,000円は、保険者機能強化交付金の確定に伴う財源更正でございます。

以上で、議案第8号の補足説明を終わらせていただきます。

○議長（万賀幸雄君） 大松経営企画課長。

○経営企画課長（大松満至君） 議案第9号、平成31年度有田市一般会計予算について補足説明申し上げます。

薄いほうの予算書1ページをお願いいたします。

第1条の歳入歳出予算で、予算の総額を135億4,200万円と定めるものでございます。

次に、第2条の債務負担行為について御説明申し上げます。

7ページをお願いいたします。

債務負担行為は第2表のとおりでございますが、会議録作成業務委託料から小学校情報教育用機器借上料までの9件につきまして、記載のとおり、期間、限度額を債務負担行為として設定するものでございます。

続きまして、第3条の地方債でございます。

地方債につきましては、8ページの第3表のとおり、保育所施設整備事業、上水道事業施設整備事業、漁港施設整備事業、都市公園整備事業、小学校施設整備事業、新水泳場整

備事業及び臨時財政対策債で、限度額、起債の方法、利率、償還の方法につきまして、記載のとおり、定めるものでございます。

恐れ入ります。1ページへお戻り願います。

第4条の一時借入金でございます。借り入れの最高額を10億円と定めるものでございます。

第5条の歳出予算の流用につきましては、従来と同様の措置としてでございます。

それでは、予算の内容につきまして、厚いほうの予算説明書のほうで御説明申し上げます。

まず、歳入予算でございます。3ページをお願いいたします。

第1款市税でございますが、各税目の平成30年度決算見込み等を参考にして計上してございます。市税総額は33億5,423万円でございます。前年度と比較しますと、額にして3,992万4,000円、率にして1.2%の増加となっております。

以下、各税目について御説明申し上げます。

第1項市民税につきましては13億5,209万5,000円で、前年度と比較して、5,543万2,000円の増加となっております。このうち、個人市民税につきましては214万2,000円の増加、法人市民税につきましては5,329万円の増加を見込んでおります。

第2項、第1目固定資産税につきましては、17億3,049万3,000円で、前年度と比較しまして1,796万7,000円の減少となっております。土地につきましては、評価下落による減少を、家屋では、新築による増加を、償却資産につきましては、減価償却による減少を勘案し、計上してございます。

第2目国有資産等所在市町村交付金につきましては、437万2,000円を計上してございます。

第3項、第1目軽自動車税につきましては、前年度より425万9,000円増の1億454万2,000円を計上してございます。また、自動車取得税の廃止に伴い、環境性能割が10月より実施されるため、新たに、第2目に軽自動車に係る環境性能割として120万円を計上してございます。

4ページをお願いします。

第4項市たばこ税につきましては、前年度より300万円減の1億6,500万円を計上してございます。

第5項入湯税につきましては、前年度と同額の90万円を計上してございます。

次に、第2款地方譲与税は、合計1億1,435万円で、前年度と比較し235万円の増加となっております。

第4項の森林環境譲与税につきましては、森林関係法令の見直しを踏まえ、平成31年度から創設されるもので、135万円を計上してございます。

5ページをお願いいたします。

第3款利子割交付金は1,000万円で、前年度と比較して350万円の増加、第4款配当割交付金は1,700万円で、前年度と比較して100万円の増加、第5款株式譲渡所得割交付金は700万円で、前年度と比較して100万円の減少を見込み、計上してございます。

第6款地方消費税交付金は5億2,800万円で、前年度と比較して4,800万円の増加となっ

てございます。消費税率引き上げを考慮して計上したものでございます。

第7款自動車取得税交付金は、10月の消費税率引き上げに伴い廃止されることから、前年度と比較して300万円減少の1,200万円を計上してございます。

また、次のページには自動車取得税交付金の廃止に伴い、新たに創設される環境性能割交付金を第8款として390万円計上してございます。

第9款第1項地方特例交付金は1,500万円で、前年度と比較して300万円の増加を見込み、計上してございます。

第2項子ども・子育て支援臨時交付金は、10月から実施予定の幼児教育の無償化に要する経費の地方負担部分について臨時的に措置されるもので、4,110万円を計上してございます。

第10款地方交付税につきましては33億7,000万円を計上しております。前年度と比較いたしまして7,000万円、率にして2.1%の増加を見込み、計上してございます。このうち、普通交付税では、前年度と比較して2,000万円増の27億2,000万円を、特別交付税は同費5,000万円増の6億5,000万円を見込んで計上しております。

第11款交通安全対策特別交付金は150万円で、前年度と比較して30万円の減少でございます。

次に、7ページにかけて、第12款分担金及び負担金は合計8,395万円で、前年度と比較して3,811万6,000円の減少でございます。幼児教育無償化に伴う保育料負担金等の減少によるものでございます。

10ページにかけて、第13款使用料及び手数料は合計で1億915万8,000円で、前年度と比較して532万6,000円の減少でございます。

第14款国庫支出金は合計で14億5,320万1,000円で、前年度と比較して1億1,255万7,000円の増加でございます。

第1項国庫負担金では11億8,535万1,000円で、主なものは、第1目民生費負担金で、障害者自立支援給付費負担金、児童手当負担金、生活保護費負担金などがございます。

第2項国庫補助金は、2億5,859万2,000円で、主なものは、第1目総務費補助金と第4目土木費補助金にある社会資本整備総合交付金及び第2目民生費補助金で、地域生活支援事業費等補助金などがございます。

12ページをお願いいたします。

第3項委託金は925万8,000円で、主なものは、第2目民生費委託金で、基礎年金事務委託金でございます。

第15款県支出金は、合計9億7,165万8,000円で、前年度と比較して435万6,000円の増加でございます。

第1項県負担金は5億1,886万7,000円で、主なものは、12ページの第1目民生費負担金で、国民健康保険基盤安定負担金、障害者自立支援給付費負担金、後期高齢者医療保険基盤安定制度負担金、児童手当負担金などがございます。

第2項県補助金は3億7,767万3,000円で、主なものは、13ページの第2目民生費補助金で、重度心身障害児者医療費補助金、隣保館運営費補助金、14ページの子ども・子育て支援事業交付金、第4目農林費補助金で、中山間地域等直接支払交付金及び第6目土木費補

助金、第7目消防費補助金、第8目教育費補助金にある石油貯蔵施設立地対策等交付金などでございます。

第3項委託金では7,511万8,000円で、主なものは、第1目総務費委託金で、県税徴収委託金、参議院議員通常選挙費委託金などがございます。

16、17ページをお願いいたします。

第16款財産収入は、合計1,248万2,000円で、主なものは、第1項財産運用収入、第1目財産貸付収入の市有地貸付料、第2目利子及び配当金の各基金の利子収入などを計上してございます。

第17款寄付金は、ふるさと応援寄付金で、前年度と比較いたしまして、1億9,000万円増の14億円を見込み、計上してございます。

第18款繰入金は、合計で13億3,777万3,000円で、前年度と比較して3億639万2,000円の増加となっております。

第1項基金繰入金は13億3,645万3,000円で、主なものは第1目財政調整基金繰入金8億5,000万円、第3目ふるさと応援基金繰入金4億8,131万9,000円でございます。

第2項財産区繰入金につきましては、初島財産区からの繰入金132万円を計上してございます。

第19款繰越金は科目設置でございます。

第20款諸収入につきましては、合計2億2,969万7,000円で、前年度と比較して238万6,000円の増加を見込み、計上しております。

第1項延滞金、加算金及び過料で300万円を、第2項市預金利子は科目設置、第3項貸付金元利収入で363万7,000円を計上してございます。

第4項雑入は、2億2,305万9,000円で、主なものは、20ページの指定ごみ袋販売代金、小中学校の給食費負担金などがございます。

第21款、第1項市債は4億7,000万円で、内訳は第1目民生債の防災事業債550万円、第2目衛生債で、上水道事業施設整備事業債2,890万円、第3目商工水産債で、漁港施設整備事業債440万円、第4目土木費で、都市公園整備事業債8,640万円、第5目教育債では、防災事業債530万円、新水泳場整備事業債2,950万円、第6目臨時財政対策債で3億1,000万円でございます。

以上で、歳入についての説明を終わらせていただきます。

○議長（万賀幸雄君） 嶋田経営管理部長。

○経営管理部長（嶋田博之君） 続きまして、一般会計の歳出について補足説明を申し上げます。

22ページをお願いいたします。

第1款議会費は、議会運営及び議会事務局の事務に要する経費で、1億7,675万7,000円を計上してございます。

24ページをお願いいたします。

第2款総務費でございます。

第1項総務管理費、第1目一般管理費で4億9,022万1,000円を計上してございます。内容は、特別職及び職員の人件費、総務事務、広報広聴活動などに要する経費でございます。

前年度と比較して3,365万円の増額でございますが、その主な要因は、退職手当の増額によるものでございます。

27ページをお願いいたします。

第2目財政管理費で、3億662万円を計上してございます。内容は財政事務の経費と基金の積み立てに要する経費でございます。前年度と比較して9,802万2,000円の増額でございます。

その主な要因としまして、28ページ上段でございますが、今後見込まれる公共施設の統廃合、複合化、長寿命化等公共施設の整備に必要な財源を確保するため設けた、公共施設整備基金への積立金を増額していることによるものでございます。

次に、第3目会計管理費で、100万8,000円を計上してございます。内容は、会計管理事務に要する経費でございます。

その下、第4目財産管理費で1億3,713万3,000円を計上してございます。内容は、市有地等の財産管理と庁舎の維持管理、公用車の管理に要する経費が主なものでございます。前年度と比較して5,305万9,000円の増額となっております。

その主な要因は29ページでございますが、公共施設の蛍光灯に使用されていたPCBを処分するための廃棄物処理委託料や市庁舎の長寿命化のための庁舎改修設計業務委託料を計上していることによるものでございます。

次に、30ページをお願いいたします。

第5目公平委員会費で、公平委員会委員報酬と委員会の事務執行に要する経費41万7,000円を計上してございます。

31ページをお願いいたします。

第6目事務管理費で13億8,721万2,000円を計上してございます。内容は、事務管理に要する経費及びふるさと応援寄付金事業に要する経費でございます。前年度と比較して1億9,411万円の増額となっております。その主な要因は、ふるさと応援寄付金事業で、寄付金額の増額を見込み、それに伴うふるさと応援寄付記念品、基金積立金などの諸経費を増額していることによるものでございます。

32ページをお願いいたします。

下段の第7目職員研修費で、511万8,000円を計上してございます。各種職員研修の委託料や負担金等、職員研修に要する経費でございます。

33ページをお願いいたします。

第8目電子計算組織費で1億2,227万円を計上してございます。主な内容は、基幹システム、行政情報システム等各種コンピューターシステムの利用料、借上料等、電子計算機管理運営に要する経費でございます。前年度と比較しまして764万8,000円の減額でございます。その主な要因は、市ホームページのリニューアル完了による委託料の減によるものでございます。

34ページをお願いいたします。

第9目企画費で、4億9,188万4,000円を計上してございます。内容は、企画事務事業に要する委託料や負担金、補助金等の経費でございます。前年度と比較しまして2,330万9,000円の増額でございますが、その主な要因は、35ページ一番下の有田周辺広域圏事務組

合負担金の増額や、36ページでございますが、空き家を活用した移住推進のための移住推進空き家活用事業費補助金、UIターン就職を促進するための移住支援事業助成金、デマンドバスの運行を維持するための地域公共交通確保維持事業費補助金を新規に計上していることによるものでございます。

次に、36ページ下段の第10目交通安全対策費で、203万7,000円を計上してございます。主な内容は、交通安全の啓発活動などにより、交通事故の防止を図ろうとするもので、交通指導員報酬や交通安全対策の事務経費を計上してございます。

37ページをお願いいたします。

第11目市民生活費で、543万8,000円を計上してございます。主な内容は、市民法律相談活動と防犯灯電気料金補助金など、防犯活動に要する経費でございます。

その下の第12目防災費で、8,280万9,000円を計上してございます。主な内容は、防災・減災事業の推進、防災行政無線の維持管理、住宅耐震化促進に要する経費でございます。

38ページでございますが、洪水土砂ハザードマップ作成業務委託料などを新規に計上してございます。前年度と比較しまして2,125万1,000円の減額でございますが、その主な要因は、前年度における要支援者情報管理システム購入費やデジタル防災行政無線施設整備工事設計業務委託料の皆減などによるものでございます。

続きまして、41ページをお願いいたします。

第2項徴税费、第1目税務総務費で8,490万8,000円を計上してございます。内容は、税務事務にかかわる職員の人件費が主なものでございます。

42ページをお願いいたします。

第2目賦課徴収費で5,513万5,000円を計上してございます。内容は、市税の賦課徴収に要する経費でございます。前年度と比較して2,101万6,000円の増額でございます。その主な要因は、評価替えに向けた固定資産評価等業務委託料の増額によるものでございます。

43ページをお願いいたします。

下段の第3目税務諸費でございます。市税等過誤納還付金4,000万円を計上してございます。

44ページをお願いいたします。

第3項、第1目戸籍住民基本台帳費で6,521万5,000円を計上してございます。戸籍住民基本台帳事務に係る職員の人件費、システム借上料及び負担金などの経費が主なものでございます。

45ページをお願いいたします。

第4項選挙費、第1目選挙管理委員会費で772万3,000円を計上してございます。内容は、職員人件費と選挙管理委員会委員の報酬、その他、選挙事務に要する経費でございます。

46ページをお願いいたします。

第2目県議会議員一般選挙費で704万2,000円を計上してございます。県議会議員一般選挙に要する経費でございます。

47ページをお願いいたします。

下段の第3目参議院議員通常選挙費で、1,485万4,000円の選挙関連経費を計上してございます。

49ページをお願いいたします。

第4目市議会議員一般選挙費で2,595万6,000円の選挙関連経費を計上してございます。

続きまして、51ページをお願いいたします。

第5項統計調査費、第1目統計総務費で3万1,000円を計上してございます。統計業務に要する諸経費でございます。

第2目基幹統計調査費で、452万2,000円を計上してございます。内容は、全国消費実態調査、農林業センサスなど、各種調査に要する経費でございます。

52ページをお願いいたします。

第6項、第1目監査委員費で、1,294万4,000円を計上してございます。内容は職員の人件費及び監査委員報酬、その他監査事務の執行に要する経費でございます。

53ページをお願いいたします。

第7項自治行政費、第1目自治振興費で1,057万2,000円を計上してございます。内容は自治会活動の推進に要する経費で、自治振興委託料、地区集会所等、施設整備費補助金でございます。

以上で、第2款総務費の補足説明を終わらせていただきます。

○議長（万賀幸雄君） 宮崎市民福祉部長。

○市民福祉部長（宮崎三穂子君） 続きまして、第3款民生費について補足説明を申し上げます。

54ページをお願いいたします。

第1項社会福祉費、第1目社会福祉総務費で5億5,044万3,000円を計上してございます。内容は、人件費、各種団体への補助金交付、民生児童委員活動事業等、社会福祉向上のための総合的な事業を行う経費でございます。前年度と比較いたしまして4,767万8,000円の増額で、主な要因は、56ページ右説明欄、5国民健康保険特別会計繰出事業の繰出金で、保険基盤安定繰出金資金等の増額等によるものでございます。

57ページをお願いします。

第2目心身障害者福祉費で9億756万円を計上してございます。内容は、心身障害児者の福祉向上を図るための経費で、前年度と比較いたしまして4,134万円の増額でございます。

主な要因は、59ページ、5障害者地域生活支援事業、60ページ、6心身障害児者介護給付事業の扶助費で、利用者の増加を見込んでの増額などでございます。

第3目老人福祉費では11億6,539万4,000円を計上してございます。内容は、高齢者の福祉向上を図るための経費で、前年度と比較いたしまして1,968万2,000円の増額でございます。

主な要因は、62ページ、9後期高齢者医療特別会計繰出事業繰出金で、療養給付費負担金繰出金を減額する一方、61ページに老人ホーム入所事業及び62ページ、10老人ホーム管理事業で、入所者の増加を見込んでの増額、また、8介護保険特別会計繰出事業の繰出金で、職員給与費及び保険給付費の増加を見込んでの増額などによるものでございます。

第4目国民年金事業費で、1,403万5,000円を計上してございます。国民年金事務に係る経費で、職員の人件費が主なものでございます。

63ページをお願いします。

第5目福祉館なごみ費は、福祉館なごみの管理運営に要する費用で1,135万5,000円を計上してございます。

64ページをお願いします。

第6目人権啓発費で1,517万円を計上してございます。内容は、人権啓発や人権擁護に関する経費でございます。

66ページをお願いします。

第7目隣保館費で4,934万7,000円を計上してございます。隣保館とデイサービスセンターを管理運営するための経費でございます。

68ページをお願いします。

第2項児童福祉費、第1目児童福祉総務費で3億2,798万4,000円を計上してございます。内容は、子育て支援や乳幼児及び子供の医療、学童保育、障がい児の通所支援など、児童福祉向上のための総合的な事業を行う経費でございます。前年度と比較いたしまして7,171万8,000円の増額で、主な要因は、1児童福祉事務事業第19節負担金補助及び交付金で、在宅育児支援事業給付金について、平成30年度において、補正予算で対応したことによる増額、また、子育て支援施設等利用給付費は新規事業で、認可外保育施設等の利用料の無償化を行うものでございます。

児童発達支援センター建設事業費補助金は、NPO法人さくらんぼが児童発達支援センターを建設するに当たり、その費用の一部を補助するためのものでございます。

72ページをお願いします。

12施設型給付費負担事業は新規事業で、広域入所委託料を保育所費から振りかえたことによる増額、初島幼稚園が新制度で創設された地域型給付に移行することに伴う負担と、同じく、初島幼稚園が行う幼稚園型一時預かり事業への補助を行うための増額によるものでございます。

第2目児童措置費で、6億26万9,000円を計上してございます。内容は、児童福祉を増進するための手当等、支給に要する経費で、前年度と比較いたしまして2,753万4,000円の増額でございます。

主な要因は、1児童手当支給事業の扶助費、児童手当費は、対象児童の減少による減額、その一方で、73ページに児童扶養手当支給事業の扶助費、児童扶養手当費は支払い回数の見直しによる増額でございます。

最下段をお願いします。

第3目保育所費で、6億1,263万4,000円を計上してございます。内容は、保育所を管理運営するための経費でございます。前年と比較いたしまして1,773万7,000円の減額でございます。主な要因は、広域入所委託料を児童福祉総務費へ振りかえたことによるものでございます。

76ページをお願いします。

第4目子育て世代活動支援センターセンター費で2,781万1,000円を計上してございます。内容は、子育て世代活動支援センターの運営に要する経費と、新規事業として78ページ、5ファミリーサポートセンター事業で、子育て世代を支援するためのファミリーサポートセンターの解説等を行うための経費でございます。

最下段をお願いします。

第5目ひとり親家庭医療費で3,000万円を計上してございます。内容は、ひとり親家庭の保険医療に係る医療費の自己負担分を助成する経費でございます。

79ページをお願いします。

第6目児童館費で730万6,000円を計上してございます。内容は、港町児童館及び砂浜児童館を運営するための経費でございます。

次に、第3項生活保護費、第1目生活保護総務費で3,990万4,000円を計上してございます。前年度と比較いたしまして364万3,000円の減額でございます。主な要因は、昨年度、備品購入費で生活保護システムの更新を行ったことによるものでございます。

81ページ中段をお願いいたします。

第2目扶助費で4億3,130万円を計上してございます。内容は、生活保護受給者への各種扶助費でございます。前年度と比較いたしまして、1,185万円の減額は、被保護者数の減少に伴い、生活扶助に減額を見込んだことなどによるものでございます。

第4項、第1目災害救助費で、30万円を計上してございます。内容は、災害により、被害を受けた方に対し見舞金を支給するための経費でございます。

82ページをお願いします。

第4款衛生費でございます。

第1項保健衛生費、第1目保健衛生総務費で5億8,557万3,000円を計上してございます。内容は、人件費と保健衛生、母子保健推進及び病院事業会計繰出事業などによる経費でございます。前年度と比較いたしまして7,019万5,000円の減額でございます。

主な要因は、84ページ、第13節委託料で、妊娠出産包括支援事業関係で、利用者支援事業と産前産後サポート事業を市立病院への委託事業から直接事業に変更したことと、4病院事業会計繰出事業で、救急医療の確保に要する経費に対する経費に対する負担金や企業債の償還に要する経費に対する出資金の減額などによるものでございます。

85ページをお願いします。

第2目予防費では7,189万4,000円を計上してございます。予防接種事業などに要する経費でございます。

第3目保健事業対策費で6,569万6,000円を計上してございます。内容は、健康診査や健康相談など、健康増進対策に要する経費でございます。前年度と比較いたしまして745万2,000円の減額でございます。主な要因は、86ページ第13節委託料、健康診査委託料で胃がん、乳がん、子宮頸がん検診の受診間隔が2年度に1回の検診であるためでございます。

87ページをお願いします。

第4目環境衛生費で7,528万円を計上してございます。内容は、環境衛生の保全に係る経費でございます。前年度と比較いたしまして325万2,000円の減額でございます。主な要因は、88ページ、4上水道事業会計繰出事業出資金の減額によるものでございます。

次に、第2項清掃費、第1目清掃総務費で、2,581万5,000円を計上してございます。内容は、清掃センターの維持管理に要する経費でございます。

89ページをお願いします。

第2目ごみ処理費で1億6,528万3,000円を計上してございます。内容は、各種ごみの処

理に要する経費でございます。

91ページをお願いします。

第3目し尿処理費で、6,204万1,000円を計上してございます。内容は、し尿処理に関する経費でございます。前年度と比較いたしまして503万5,000円の増額でございます。主な要因は清掃センター脱臭設備の修繕及び浄化槽水中ポンプの更新などによるものでございます。

以上で、第3款民生費から第4款衛生費までの補足説明を終わらせていただきます。

○議長（万賀幸雄君） 河野経済建設部長。

○経済建設部長（河野孝司君） 続きまして、第5款農林費について補足説明申し上げます。

92ページをお願いいたします。

第1項農業費、第1目農業委員会費では、農業委員会の運営に関する経費及び職員人件費等として、2,095万円を計上しております。

94ページをお願いいたします。

第2目農業総務費では、職員人件費のほか一般事務に必要な経費として1,822万8,000円を計上しております。

その下、第3目農業振興費では、1億1,090万6,000円で、鳥獣害防止対策として防護柵設置費用の補助、ミカンの花街道ウオークや有田みかん消費拡大のためのPR補助、中山間地域等直接支払交付金、多面的機能支払交付金等に加え、新たな事業として、これまで、株式会社リクルートと包括連携協定を締結し取り組んできた新規就農者支援に関する事業と、農家の販路拡大支援に関する事業に係る経費などを計上したことにより、前年度と比較して1,124万5,000円の増となっております。

97ページ下段をお願いいたします。

第4目農業土木費では、利用者が行う農道の維持管理や排水路の土砂排除の材料費、工事費の補助金などとして、1,187万7,000円を計上しております。前年度と比較して、498万8,000円の減となっております。

98ページ、最下段をお願いいたします。

第5目土地改良事業費では、県が実施する農業水利施設保全合理化事業や土地改良適正化事業の負担金、補助金など、996万4,000円を計上しております。

次に、99ページ中ほど、第6目地籍調査費では、職員人件費のほか、事務補助費の賃金等3,646万3,000円を計上しております。平成30年度と同様に、平成31年度も必要額を、平成30年度の国補正により確保したものであり、全体の進捗に影響はございません。

100ページ中ほどをお願いいたします。

第2項林業費、第1目林業総務費では、有害鳥獣捕獲の謝礼や協会負担金、森林環境譲与税活用基金積立金等、791万4,000円を計上しております。森林環境譲与税活用基金積立金が皆増となった半面、きのこ安定供給研究支援事業費補助金の皆減などにより、前年度と比較して171万1,000円の減となっております。

続きまして、第6款商工水産費でございます。101ページをお願いいたします。

第1項商工費、第1目商工総務費では、職員人件費のほか紀文まつりへの補助金、消費

者相談業務等の費用として7,590万7,000円を計上しております。平成30年度からふるさと創生室の所管が経済建設部になったことにより、職員人件費が増額となり、前年度と比較して2,982万1,000円の増となっております。

次に、102ページをお願いいたします。

第2目商工振興費では、大型共同作業所機械等の修繕費用や市内事業者のPRを行うためのホームページ等の作成に対する補助金、新たに操業する事業所への補助金、商工会議所等への補助金などとして1,455万4,000円を計上しております。

次に、103ページ中ほどをお願いいたします。

第3目観光費では、市観光協会等への補助金Amazing Aridaを活用した観光資源情報の発信等729万8,000円を計上しております。地域活性化アドバイザー謝礼の皆減などにより、前年度と比較して356万円の減となっております。

105ページ上段をお願いいたします。

第4目地域ブランド振興費では、有田市認定ミカンや認定ジュース等、原産地呼称管理制度の運営・広告や有田みかんスイーツコンテストの開催費用、また、首都圏で開催予定の認定ミカン等のPR販売費用、市内企業が国内外で行う販路開拓事業に対する補助金など、1,437万1,000円を計上しております。

106ページ中ほどをお願いいたします。

第2項水産業費、第1目水産総務費では、水産行政を推進するための職員人件費及び関連経費として1,505万1,000円を計上しております。

次に、107ページ、第2目水産振興費では、稚鮎やアワビの稚貝放流に対する補助金、新規漁業就業者への家賃補助等の支援、海底ごみの掃海作業の経費などとして868万9,000円を計上しております。海底ごみ掃海作業の回数減などにより、前年度と比較して508万1,000円の減となっております。

108ページをお願いいたします。

第3目漁港管理費では、漁港施設の清掃委託や初島浮き桟橋の管理委託、箕島漁港のしゅんせつなどの工事費、樹木伐採委託料など、2,311万9,000円を計上しております。工事費の件や海岸保全施設長寿命化計画策定業務終了により、前年度と比較して2,603万円の減となっております。

109ページ下段、第4目漁港建設費は、県漁港漁場協会への負担金として99万1,000円を計上しております。

その下、第5目漁業集落排水事業費では、漁業集落排水特別会計への繰出金として、5,716万8,000円を計上しております。

続きまして、第7款土木費でございます。

110ページをお願いいたします。

第1項土木管理費、第1目土木総務費は、職員人件費、排水施設管理費のほか、新たに道路台帳更新業務、発注者支援者業務手数料などの追加により、前年度と比較して1,270万円増となる8,186万2,000円を計上しております。

次に、112ページ中ほどをお願いいたします。

第2項道路橋梁費、第1目道路維持費では、道路管理に必要な経費や社会資本整備総合

交付金を活用した橋梁トンネル舗装の補修等で、前年度と比較して1,813万4,000円減の1億2,518万円を計上しております。

次に、113ページ、第2目道路新設改良費では、職員人件費のほか、逢井地区アクセス道路の測量設計、幹線市道整備として、野地区の市道56号線ほか1路線、地区内道路整備として糸我町の市道121号線ほか3路線、防災道路整備として、初島町の市道733号線ほか1路線の工事費等で、前年度と比較して952万9,000円減の7,443万8,000円を計上しております。

114ページ最下段をお願いいたします。

第3目交通安全施設整備事業費では、職員人件費のほか、社会資本整備総合交付金を活用した野地区市道56号線歩道設置工事やガードレール、カーブミラー等の材料費として3,355万8,000円を計上しております。

次に、115ページ下段の第3項河川費、第1目河川改良費では、西谷川の護岸改修費用、協会負担金として227万円を計上しております。環境保全整備委託料の減により、前年度と比較して555万円の減となっております。

116ページをお願いいたします。

第4項都市計画費、第1目都市計画総務費では、都市計画審議会運営に関する経費、都市計画施設の維持管理経費・修繕費や協議会等の負担金のほか、都市計画道路の見直しに加え、新たに都市計画マスタープランの改定、用途地域見直しなどに要する経費として、前年度と比較して4,168万5,000円の増となる5,839万円を計上しております。

次に、117ページ下段第2目都市下水道費では、都市下水の維持管理に要する経費のほか、初島排水区2号幹線整備工事、箕島排水区の今後の維持管理計画であるストックマネジメントの作成などに必要な経費として、前年度と比較して4,115万2,000円増の8,870万6,000円を計上しております。

118ページ中段をお願いいたします。

第3目公園費は、ふるさとの川総合公園の維持管理費、都市公園の維持管理に必要な経費、駅前広場の管理経費に加え、新たに、新都市公園整備に関し必要な経費、須谷児童公園の整備費など、前年度と比較して1億9,067万6,000円増の2億994万5,000円を計上しております。

120ページ上段をお願いいたします。

第4目街路事業費では、愛宕川端線、通称南北道路の測量設計費用など1,012万円を計上しております。

その下、第5項下水道費、第1目下水道整備費では、市内一掃清掃に必要となる経費のほか、箕島地区ほか4か所の下水道整備工事費など、前年度と比較して601万1,000円増の2,721万4,000円を計上しております。

次に、121ページ上段、第6項港湾費、第1目港湾管理費では、県港湾協会への負担金として15万3,000円を計上しております。

その下、第7項砂防費、第1目急傾斜地崩壊防止対策費では、県が行う急傾斜地崩壊防止対策事業等の負担金として135万円を計上しております。

その下、第8項住宅費、第1目住宅管理費では、職員人件費のほか、市営住宅、改良住

宅の維持管理、修繕等に必要となる経費や、老朽化した古江見団地・小豆島団地で、2棟の解体に要する経費などで、前年度と比較して2,109万5,000円増の6,460万2,000円を計上しております。

123ページ下段をお願いいたします。

第2目住宅新築資金等貸付事業費では、過年度に貸し付けられました住宅新築資金の償還事務に関する経費として10万2,000円を計上しております。

124ページ上段をお願いいたします。

第3目住宅総務費では、住宅リフォーム工事補助金、不良空き家等除却補助金として4,600万円を計上しております。

以上で、第5款農林費から第7款土木費の補足説明を終わらせていただきます。

○議長（万賀幸雄君） 山本消防長。

○消防長（山本 崇君） 続きまして、第8款消防費について補足説明申し上げます。

124ページをお願いします。

第1項消防費、第1日常備消防費で4億5,858万2,000円を計上しております。前年度と比較いたしますと、3,194万8,000円の増額となります。その主な要因は備品購入費で、資材搬送車及び救助工作車積載備品を計上したことによるものでございます。

主な内容につきまして御説明申し上げます。

124ページ、右説明欄下ほどに、消防事務事業で989万1,000円を計上しております。前年度と比較いたしますと279万9,000円の増額でございます。その主な要因は、125ページ下ほど、第19節負担金補助及び交付金、各種専科教育受講負担金で、救急救命士養成にかかるものでございます。

126ページをお願いします。

上ほど、3消防庁舎管理事業で1,233万9,000円を計上しております。前年度と比較いたしますと、42万4,000円の増額でございます。

下ほど、4消防車両管理事業で、1,910万1,000円を計上しております。前年度と比較いたしますと1,459万2,000円の増額でございます。この主な要因は、127ページ上ほど、第18節備品購入費で、資材搬送車の更新整備によるものでございます。

128ページをお願いします。

中ほど、6救急・救助活動事業で2,162万9,000円を計上しております。前年度と比較いたしますと、1,646万3,000円の増額でございます。この主な要因は、下ほど、第18節備品購入費で、救助工作車積載備品の更新整備によるものでございます。

129ページ中ほど、7予防活動事業で、1,015万5,000円を計上しております。前年度と比較いたしますと466万9,000円の減額となっております。その主な要因は、第13節委託料で、特定屋外タンク貯蔵所検査の委託件数が減少したことによるものでございます。

130ページをお願いします。

続きまして、第2目消防団費で5,236万3,000円を計上しております。内容は、消防団員の報酬と活動などに要する経費でございます。前年度と比較いたしますと、173万円の増額となっております。

その主な要因は、右説明欄上ほど、2消防団活動事業、131ページ中ほど、第18節備品購

入費で、消防ポンプ自動車の更新整備によるものでございます。

続きまして、中ほど第3目消防施設費で206万7,000円を計上しております。主な内容は、消火栓新設工事費等によるもので、前年度とほぼ同額でございます。

続きまして、下ほど、第4目水防費で、65万円を計上しております。前年度と比較いたしますと48万6,000円の増額でございます。主な要因は、132ページをお願いします。右説明欄、上ほど、第15節工事請負費で、水防倉庫解体工事費によるものでございます。

以上で、第8款消防費の補足説明を終わらせていただきます。

○議長（万賀幸雄君） 谷輪教育次長。

○教育次長（谷輪吉伸君） 続きまして、第9款教育費について補足説明を申し上げます。132ページでございます。

第1項教育総務費、第1目教育委員会費で、1億724万5,000円を計上してございます。内容は、人件費と教育委員会の運営に要する経費でございます。前年度と比較して212万3,000円の減額でございます。

主な要因は、前年度に計上しておりました特別職退職手当の皆減に伴う特別職給与費の減額、また、人事異動等に伴う一般職職員給与費の増額によるものでございます。

134ページ中段をお願いいたします。

第2目教育指導費で、6,268万7,000円を計上してございます。内容は、教育振興や学力向上推進に要する経費でございます。前年度と比較して428万2,000円の増額でございます。

主な要因は、135ページの説明欄に、教育振興事業の第7節で、学校生活支援員を3名増員し19名としたことによる373万7,000円の増額などによるものでございます。

137ページ下段をお願いいたします。

第3目教育諸費で7,240万2,000円を計上してございます。内容は、学校の施設管理、幼稚園振興補助及び学校保健事務に要する経費でございます。前年度と比較して163万6,000円の増額でございます。

主な要因は、1 学校施設管理事業の第13節委託料で、学校施設長寿命化計画策定業務委託料524万6,000円を新たに計上する一方、2 幼稚園振興事業で、市内の1つの幼稚園が子ども・子育て支援制度の幼稚園施設給付型へ移行したことにより、389万3,000円の減額となったことによるものでございます。

138ページ下段をお願いいたします。

第4目外国青年招致事業費で、昨年度とほぼ同額の2,027万4,000円を計上してございます。内容は、小中学校での外国語活動を推進するためのALT派遣に係る委託料でございます。

139ページをお願いいたします。

第2項小学校費、第1目学校管理費で、昨年度とほぼ同額の1億9,747万4,000円を計上してございます。内容は、小学校の施設整備や管理運営、また、要保護、準要保護世帯の扶助に要する経費などでございます。

1 小学校管理運営事業では、第7節賃金で、長時間労働が深刻な教員の負担軽減に向け、配布物の印刷や会議の準備などの業務作業を代行する事務補助員を2名増員し3名を、また、学習支援員を1名増員し、3名分を計上しております。

141ページ中段をお願いいたします。

3 情報教育推進事業では、第14節使用料及び賃借料で、9月に行う、児童が授業で使用するパソコン等の入れ替えに伴う機器借上げ料7カ月分を計上しております。

142ページ中段をお願いいたします。

第3項中学校費、第1目学校管理費で1億2,879万8,000円を計上してございます。内容は、中学校の管理運営や要保護・準要保護世帯の扶助に要する経費でございます。前年度と比較して2,212万1,000円の増額となっております。

主な要因は、145ページをお願いいたします。

3 情報教育推進事業で、生徒が授業で活用するパソコン等の入れかえに伴う伴い、1,480万9,000円の増額となったことによるものでございます。

第4項社会教育費、第1目社会教育総務費で3,171万4,000円を計上してございます。内容は、職員の人件費と社会教育活動や成人式開催などに要する経費が主なものでございます。前年度と比較して188万5,000円の増額でございます。

主な要因は、147ページ上段をお願いいたします。

右説明欄、4 地域教育コミュニティ形成促進事業で、地域学校共同活動推進事業に係るコーディネーター謝礼96万5,000円及び当該授業の関連経費を新たに計上したことによるものでございます。

148ページをお願いいたします。

第2目公民館費で3,938万5,000円を計上してございます。内容は、公民館の管理運営に要する経費でございます。前年度と比較して155万1,000円の増額でございます。

主な要因は、右説明欄、1 公民館管理運営事業の第11節需用費で、宮崎公民館外壁や港町公民館ホール床等を修繕するための経費を計上したことによる修繕料115万3,000円の増によるものでございます。

149ページをお願いいたします。

第3目図書館費で、昨年度とほぼ同額の5,732万8,000円を計上してございます。内容は、職員の人件費と図書館の運営に要する経費でございます。

次に、150ページ下段をお願いいたします。

第4目文化振興費で、1,501万5,000円を計上してございます。内容は、美術展開催、文化協会補助などの文化振興や文化財保護に要する経費でございます。前年度と比較しまして97万7,000円の増額でございます。

主な要因は、次の151ページをお願いいたします。

右説明欄に、文化財保護事業におきまして、第7節賃金で、新たに非常勤の事務補助員等の賃金を計上したことによるものでございます。

152ページ下段をお願いいたします。

第5目教育集会所管理費で、前年度とほぼ同額の94万3,000円を計上してございます。内容は、北原及び須谷教育集会所に係る電気、水道料などの経費でございます。

153ページをお願いいたします。

次、第6目文化福祉センター費で5,326万4,000円を計上してございます。内容は、職員の人件費と電気料などの文化福祉センター管理運営に要する経費でございます。前年度と

比較しまして1,560万9,000円の減額でございます。

主な要因は、右説明欄に、文化福祉センター管理運営事業の第11節需用費の154ページをお願いします。修繕料でボイラー1号機の修繕が完了したことによる1,650万4,000円の減額によるものでございます。

下段をお願いいたします。

第7目青少年費で、前年度とほぼ同額の1,459万5,000円を計上してございます、内容は、青少年センターの管理運営及び青少年健全育成に係る経費でございます。

157ページをお願いいたします。

第8目資料館費で1,562万6,000円を計上してございます。内容は職員の人件費と郷土資料館くまの古道ふれあい広場、くまの古道歴史民俗資料館の管理運営に要する経費でございます。前年度と比較しまして、125万8,000円の増額でございます。

主な要因は、右説明欄、1職員給与費で、人事異動等に伴う94万8,000円の増額によるものでございます。

なお、159ページ上段をお願いします。

5の特別展開催事業といたしまして、郷土資料館開館30周年特別展、仮称「有田市の考古学」を開催する予定としており、関係資料の展示や講演会等を計画しております。

159ページ下段をお願いします。

第9目市民会館費で5,570万3,000円を計上してございます。内容は職員の人件費と市民会館の管理運営に要する経費でございます。前年度と比較しまして、162万1,000円の増額でございます。

主な要因は、160ページ右説明欄に、市民会館管理運営事業におきまして、第13節委託料の音響システム保守点検委託料及び空調施設保守点検委託料の増額によるものでございます。

161ページをお願いいたします。

第5項保健体育費、第1目保健体育総務費で、1,471万3,000円を計上してございます。内容は、職員の人件費とスポーツ推進委員の報酬や旅費など、保健体育事務事業に要する経費でございます。前年度と比較いたしまして、68万3,000円の増額でございます。

主な要因としましては、右説明欄、1職員給与費で、人事異動等に伴う職員給与費の増額によるものでございます。

162ページ下段をお願いいたします。

第2目学校給食センター費で2億2,332万1,000円を計上してございます。内容は、職員の人件費と学校給食センターの管理運営に要する経費でございます。前年度と比較して1,602万7,000円の増額でございます。

主な要因は、164ページをお願いいたします。

3学校給食センター管理事業の第11節需用費で、前年度計上しておりましたボイラー修繕が完了したことにより、1,088万4,000円の減額となった一方、第18節備品購入費で、新たに食器洗浄機更新経費2,548万8,000円を計上したことによるものでございます。

下段をお願いいたします。

第3目体育振興費で、昨年度とほぼ同額の768万8,000円を計上してございます。内容は

社会体育活動や生涯スポーツ振興に要する経費でございます。

166ページをお願いいたします。

第4目社会体育施設費で4,210万3,000円を計上してございます。内容は、市民球場、市民体育館、初島庭球場の各施設の指定管理などに要する経費でございます。前年度と比較いたしまして、835万2,000円の減額でございます。

主な要因といたしましては、前年度、計上しておりましたマツゲン有田球場防球ネットや市民体育館、アリーナフローリングなどの修繕が完了し減額となった一方、市民体育館空調整備実施計画業務委託料を新たに計上したことなどによるものでございます。

次に、第5目水泳場費で4,059万円を計上してございます。市内3カ所の水泳場の維持管理及び新水泳場建設に要する経費でございます。前年度と比較いたしまして2,687万6,000円の減額でございます。

主な要因は、167ページ下段をお願いいたします。

4新水泳場建設事業におきまして、新水泳場建設用地購入費3,283万円を計上する一方、昨年度計上しておりました水泳場整備基金積立金3,510万5,000円及び新水泳場実施設計業務委託料2,051万円が皆減となったことによるものでございます。

以上で、第9款教育費の補足説明を終わらせていただきます。

○議長（万賀幸雄君） 大松経営企画課長。

○経営企画課長（大松満至君） 続きまして、第10款災害復旧費でございます。ページ168ページをお願いいたします。

第1項農林水産施設災害復旧費、第2項公共土木施設災害復旧費につきましては、それぞれ科目設置でございます。

第11款、第1項公債費につきましては11億5,990万7,000円で、前年度と比較いたしまして7,512万9,000円の減少となっております。

第1目元金で、長期債の元金償還金10億9,668万2,000円を、第2項利子で6,322万5,000円をそれぞれ計上してございます。

第12款予備費につきましては3,000万円を計上してございます。

以上で、議案第9号の補足説明を終わらせていただきます。

○議長（万賀幸雄君） 議案説明の途中ですが、この際、昼食のため、午後1時まで休憩いたします。

午前11時48分 休憩

午後 1時00分 再開

○議長（万賀幸雄君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

議案説明を継続いたします。山崎健康課長。

○健康課長（山崎希恵君） 議案第10号、平成31年度有田市国民健康保険特別会計予算について、補足説明を申し上げます。

恐れ入りますが、薄いほう、予算書の9ページをお願いします。

第1条の歳入歳出予算でございます。歳入歳出予算の総額をそれぞれ41億5,052万4,000円と定めようとするものでございます。前年度と比較いたしますと、額にして1億6,573万

1,000円、率にして4.16%の増となっております。

第2条は、一時借入金の最高額を3億円と、また、第3条は、保険給付費及び人件費に係る流用について、記載のとおり、定めようとするものでございます。

予算の内容につきましては、厚いほうの予算説明書により説明を申し上げます。

184ページをお願いいたします。

歳入から説明を申し上げます。

第1款、第1項国民健康保険税、第1目一般被保険者国民健康保険税は8億7,127万8,000円を計上してございます。前年度と比較しまして、6,069万3,000円の増額でございます。主な要因は所得割額の増加でございます。

第2目退職被保険者等国民健康保険税は466万7,000円を計上してございます。前年度と比較しまして535万6,000円の減額でございます。主な要因は、退職被保険者数の減少でございます。

185ページをお願いいたします。

第2款使用料及び手数料、第1項手数料、第1目総務手数料は、保険税督促手数料として50万円を計上してございます。

第3款県支出金、第1項県補助金の計28億5,823万4,000円のうち、主なものは第1目保険給付費等交付金で、普通交付金27億9,741万7,000円などがございます。前年度と比較しまして7,125万4,000円の増額でございます。主な要因は、普通交付金のうち、保険給付費の増加でございます。

第2項財政安定化基金交付金は、科目設置でございます。

第4款財産収入、第1項財産運用収入、第1目利子及び配当金は、財政調整基金利子収入44万7,000円を計上してございます。

186ページをお願いいたします。

第5款繰入金、第1項、第1目一般会計繰入金の計4億253万4,000円のうち、主なものは第1節保険基盤安定繰入金2億5,624万9,000円でございます。前年度と比較しまして2,281万9,000円の増額で、主な要因は、軽減拡充と軽減対象割合が増加傾向にあることによるものでございます。

第6款、第1項、第1目繰越金は、科目設置でございます。

第7款諸収入、第1項延滞金、加算金及び過料は計551万円を計上してございます。内容は一般被保険者及び退職被保険者等延滞金でございます。

187ページをお願いいたします。

第2項雑入の計735万2,000円のうち、主なものは第1目一般被保険者第三者納付金700万円などがございます。

以上で、歳入についての説明を終わります。

次に、歳出について説明を申し上げます。

188ページをお願いいたします。

第1款総務費、第1項総務管理費、第1目一般管理費で6,575万2,000円を計上してございます。内容は、人件費と国民健康保険事務事業に要する経費でございます。前年度と比較いたしまして1,128万9,000円の増額でございます。主な要因は、人事異動等による職

員人件費の増等でございます。

189ページ下段をお願いいたします。

第2項徴税費、第1目賦課徴収費で287万円を計上してございます。内容は郵便料など、国保税の賦課徴収に要する経費でございます。

190ページをお願いいたします。

第3項、第1目運営協議会費で33万円を計上してございます。内容は国民健康保険運営協議会委員14名の報酬等、協議会開催に要する経費でございます。

191ページをお願いいたします。

第2款保険給付費、第1項療養諸費で計24億2,172万8,000円を計上してございます。内容は、療養給付事業等に要する経費でございます。前年度と比較いたしまして7,252万4,000円の増額でございます。要因は、前年度の実績見込み等を考慮いたしまして、第1目一般被保険者療養給付費で9,389万5,000円の増額となったこと等によるものでございます。

第2項高額療養費で、次の192ページでございますが、計3億7,553万9,000円を計上してございます。内容は高額療養事業に要する経費でございます。

第3項移送費で、計15万円を計上してございます。

第4項出産育児諸費で、計1,807万円を計上してございます。内容は、出産育児一時金給付事業に要する経費でございます。

193ページをお願いいたします。

第5項葬祭費で270万円を計上してございます。内容は葬祭費給付事業に要する経費でございます。

第3款国民健康保険事業費納付金、第1項医療給付費分で、計8億4,800万4,000円を計上してございます。前年度と比較いたしまして、5,831万4,000円の増額でございます。主な要因は、保険給付費の増加と国の普通調整交付金の減少によるものでございます。

第2項後期高齢者支援金等分で、次の194ページでございますが、計2億3,869万9,000円を計上してございます。前年度と比較いたしまして、2,066万円の増額でございます。

第3項介護納付金分で、1億255万8,000円を計上してございます。前年度と比較いたしまして、1,078万3,000円の増額でございます。いずれも、要因は国より示される1人当たり負担額の増加によるものでございます。

第4款、第1項、第1目共同事業拠出金は、科目設置でございます。

第5款保健事業費、第1項特定健康診査等事業費で、次の195ページでございますが、計4,597万4,000円を計上してございます。内容は、人件費と特定健康診査・特定保健指導事業に要する経費でございます。

第2項保健事業費で、次の196ページでございますが、1,945万8,000円を計上いたしてございます。内容は、人間ドッグ等の委託料など、保健事業に要する経費でございます。

第6款、第1項基金積立金で44万7,000円を計上してございます。内容は、財政調整基金の利息を同基金に積み立てようとするものでございます。

第7款、第1項公債費で25万円を計上してございます。内容は一時借入金利子でございます。

第8款諸支出金、第1項償還金及び還付加算金で、次の197ページでございますが、計525万円を計上いたしてございます。内容は保険税還付事業に要する経費でございます。

第9款、第1項予備費で274万4,000円を計上いたしてございます。

以上で、議案第10号の補足説明を終わらせていただきます。

○議長（万賀幸雄君） 御前総務課長。

○総務課長（御前一晃君） 続きまして、議案第11号、平成31年度有田市初島財産区特別会計予算について補足説明申し上げます。

恐れ入りますが、薄いほう、予算書の13ページをお願いいたします。

第1条は、歳入歳出予算の総額を、それぞれ423万8,000円と定めようとするものでございます。

第2条は、一時借入金の最高額を200万円と定めようとするものでございます。

予算の内容につきましては、厚いほうの予算説明書により御説明申し上げます。恐れ入りますが、204ページをお願いいたします。

歳入から御説明申し上げます。

第1款財産収入、第1項財産運用収入、第1目財産貸付収入は415万4,000円を計上してございます。内容は所有地貸付料でございます。

第2目利子及び配当金は8万2,000円で、内容は財政調整基金の利子収入でございます。

第2款、第1項、第1目繰越金、及び第3款諸収入、第1項、第1目雑入につきましては、科目設置でございます。

続きまして、歳出について御説明申し上げます。205ページをお願いいたします。

第1款総務費、第1項総務管理費、第1目一般管理費は413万6,000円を計上してございます。内容は、初島財産区の運営事業、財産管理事業及び基金の積み立てに要する経費でございます。

右説明欄をお願いいたします。

1の初島財産区運営事業は152万5,000円でございます。主なものは、初島財産区管理委員に対する報酬10万5,000円、農道改修工事等に係る一般会計への繰出金132万円などでございます。

次に、2の初島財産区財産管理事業は252万9,000円でございます。主なものは第13節委託料で、財産区有地の枯れ木を伐採するための委託料185万8,000円などでございます。

3の財産調整基金積立事業は8万2,000円を計上してございます。

1枚おめくりください。206ページをお願いいたします。

第2款、第1項公債費、第1目利子は2,000円を計上してございます。内容は、一時借入金に係る利子でございます。

第3款、第1項、第1目予備費は、前年度と同額の10万円を計上してございます。

以上で、議案第11号の補足説明を終わらせていただきます。

○議長（万賀幸雄君） 鎌田産業振興課長。

○産業振興課長（鎌田利宏君） 続きまして、議案第12号、平成31年度有田市漁業集落排水事業特別会計予算について、補足説明を申し上げます。

薄いほう、予算書の15ページをお願いいたします。

第1条は歳入歳出予算の総額をそれぞれ5,996万5,000円と定めようとするものでございます。前年度と比較して153万9,000円の増額となっております。

予算の内容につきましては、厚いほうの予算説明書により御説明申し上げます。

210ページをお願いいたします。

歳入から御説明申し上げます。

第1款分担金及び負担金、第1項分担金、第1目漁業集落排水事業費負担金は科目設置でございます。

第2款使用料及び手数料、第1項使用料、第1目漁業集落排水使用料279万円は、本施設の使用料を計上してございます。

第2項手数料、第1目漁業集落排水事業手数料4,000円は、排水設備の指定工事店や責任技術者の登録手数料を計上してございます。

第3款繰入金、第1項、第1目一般会計繰入金5,716万8,000円は、前年度と比較して170万6,000円の増額となっております。

第4款、第1項、第1目繰越金、第5款諸収入、第1項、第1目雑入は、ともに科目設置でございます。

続きまして、歳出について御説明申し上げます。212ページをお願いいたします。

第1款、第1項漁業集落排水事業費、第1目漁業集落排水施設管理費2,017万円を計上してございます。内容は、矢櫃、逢井2カ所の集落排水施設の維持管理に要する経費で、主なものは電気料、施設維持管理業務の委託料などで、前年度と比較して153万9,000円の増額の主な要因は、逢井漁業排水設備の故障等を通信で知らせてくれる機器、インテリジェントプリンター修繕費用分が増額となったことなどによるものでございます。

213ページの第2款、第1項公債費、第1目元金で2,991万4,000円、第2目利子で938万1,000円、合わせて、前年度と同額の3,929万5,000円を計上してございます。

第3款、第1項、第1目予備費で、前年度と同額の50万円を計上してございます。

以上で、議案第12号の補足説明を終わらせていただきます。

○議長（万賀幸雄君） 若松高齢介護課長。

○高齢介護課長（若松伸行君） 議案第13号、平成31年度有田市介護保険特別会計予算につきまして、補足説明申し上げます。

薄いほうの予算書の17ページをお願いいたします。

第1条は、歳入歳出予算の総額をそれぞれ33億2,382万7,000円と定めようとするものでございます。前年度より7,292万1,000円、率にいたしまして2.2%の増となっております。

第2条では、保険給付費及び人件費に係る流用について定めるものでございます。内容につきましては、厚いほうの予算書により説明させていただきます。

218ページをお願いいたします。

歳入から御説明申し上げます。

第1款保険料、第1項介護保険料、第1目第1号被保険者保険料は6億5,173万8,000円を計上してございます。主なものは、現年度分特別徴収保険料5億9,760万5,000円でございます。

第2款使用料及び手数料、第1項手数料、第1目総務手数料と第2目督促手数料の合計

で7万1,000円を計上してございます。

第3款国庫支出金、第1項国庫負担金、第1目介護給付費負担金は5億4,613万1,000円を計上してございます。

第2項国庫補助金、第1目調整交付金は、2億405万9,000円を、次のページの第2目地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合）は3,871万7,000円を、第3目地域支援事業交付金（包括的支援・任意）は2,107万8,000円を、第4目保険者機能強化推進交付金は506万9,000円を、それぞれ計上してございます。

第4款支払基金交付金、第1項支払基金交付金は、第1目介護給付費交付金と第2目地域支援事業支援交付金の合計で8億4,611万8,000円を計上してございます。

第5款県支出金では、第1項県負担金、第1目介護給付費負担金4億2,201万3,000円。

220ページをお願いいたします。

第2項県補助金は、第1目地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合）及び第2目地域支援事業交付金（包括的支援・任意）の合計で、2,989万8,000円を計上してございます。

国庫支出金、支払基金交付金、県支出金のいずれも、前年度の実績をもとに、介護サービスの利用を見込み、計上してございます。

次に、第6款財産収入、第1項財産運用収入、第1目利子及び配当金で、介護給付費準備基金利子収入7,000円を計上してございます。

第7款繰入金、第1項一般会計繰入金で次のページをお願いいたします。計、5億1,291万5,000円を計上してございます。主なものは、220ページにお戻りいただきまして、第1目介護給付費繰入金における現年度介護給付費繰入金3億7,235万6,000円などでございます。

221ページをお願いいたします。

第2項基金繰入金、第1目介護給付費準備基金繰入金で2,000万円を計上してございます。介護保険料の上昇を抑えるため、第7期の介護保険事業計画に基づき、基金を取り崩すものでございます。

第8款繰越金、第1項繰越金、第1目繰越金、続く、第9款諸収入、第1項延滞金、加算金及び過料、第1目第1号被保険者延滞金及び次のページの第2項雑入、第1目財産者納付金は、それぞれ科目設置でございます。

第2目雑入は2,601万円を計上してございます。

以上で歳入を終わりました、次に、歳出について御説明申し上げます。

223ページをお願いいたします。

第1款総務費、第1項総務管理費、第1目一般管理費で6,950万4,000円を、次のページの第2目連合会負担金で34万9,000円をそれぞれ見込み、計上してございます。

第2項徴収費、第1目賦課徴収費で、179万6,000円を計上してございます。

225ページをお願いいたします。

第3項介護認定審査会費、第1目認定審査等費は認定調査員の賃金などで、1,825万8,000円を計上してございます。

第2目認定審査会共同設置負担金は、有田周辺広域圏事務組合への負担金で、1,216万

5,000円を計上してございます。

226ページをお願いいたします。

第2款保険給付費、第1項介護サービス等諸費で、計26億6,880万円を計上してございます。前年度より5,920万円増額の主な要因は、居宅介護サービス、地域密着型介護サービス及び施設介護サービスの増によるものでございます。

227ページをお願いいたします。

第2項介護予防サービス等諸費で、計8,230万円を計上してございます。前年度より1,190万円減額の主な要因は、介護予防サービス及び介護予防サービス計画の減によるものでございます。

第3項その他諸費、第1目審査支払手数料は、国保連合会による介護給付費の審査に係る手数料260万円を計上してございます。

228ページをお願いいたします。

第4項高額介護サービス等費で、計6,740万円を計上してございます。

第5項高額医療合算介護サービス等費で、計1,320万円を計上してございます。

229ページをお願いいたします。

第6項特定入所者介護サービス等費で、計1億4,460万円を計上してございます。

第2款の予算の増減につきましては、前年度の実績をもとに、介護サービスの利用を見込んだためでございます。

第3款基金積立金、第1項基金積立金、第1目介護給付費準備基金積立金で725万7,000円を計上してございます。

第4款地域支援事業費、第1項介護予防生活支援サービス事業費、第1目介護予防生活支援サービス事業費で1億4,205万円を計上してございます。前年度より1,102万7,000円の増額の主な要因は、介護予防生活支援サービスの増によるものでございます。内容は、要支援者等の訪問介護及び通所介護に要する経費でございます。

230ページをお願いいたします。

第2目介護予防ケアマネジメント事業費1,914万7,000円を計上してございます。内容は、要支援者等を対象としたケアプランの作成などの事業に要する経費でございます。

231ページをお願いいたします。

第2項一般介護予防事業費、第1目一般介護予防事業費で1,586万9,000円を計上してございます。内容は、介護予防運動教室などの事業に要する経費でございます。

232ページをお願いいたします。

第3項包括的支援事業・任意事業費、第1目総合相談事業費で575万7,000円を計上してございます。内容は、介護に関係する様々な相談を受ける総合相談事業に要する経費でございます。

233ページをお願いいたします。

第2目権利擁護事業費で6万3,000円を計上してございます。内容は高齢者虐待の早期発見や青年後見人制度の紹介など、権利擁護事業に要する経費でございます。

第3目包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費で、867万3,000円を計上してございます。内容は、介護支援専門員の相談や情報提供、関連機関との連携を支援する事業に要

する経費でございます。

234ページをお願いいたします。

第4目任意事業費で2,599万2,000円を計上してございます。内容は、家族介護用品の支給、緊急通報サービス、配食サービスなどに要する経費でございます。

第5目在宅医療・介護連携推進事業費で、685万9,000円を計上してございます。内容は、医療機関と介護サービス事業者などの連携を推進する事業に要する経費でございます。

235ページをお願いいたします。

第6目生活支援体制整備事業費631万4,000円を計上してございます。内容は、市が中心となって生活支援を担う事業者と連携し、生活支援体制を整備する事業に要する経費でございます。

第7目認知症総合支援事業費で、147万3,000円を計上してございます。内容は、認知症になっても、できる限り住み慣れた地域で生活することを支援する事業に要する経費でございます。

236ページをお願いいたします。

第4項その他諸費、第1目審査支払手数料で、39万6,000円を計上してございます。

第5款諸支出金、第1項償還金及び還付加算金で200万5,000円を計上してございます。内容は、保険料の還付に要する経費でございます。

237ページをお願いいたします。

第6款、第1項、第1目予備費は100万円を計上してございます。

以上で、議案第13号の補足説明を終わらせていただきます。

○議長（万賀幸雄君） 山崎健康課長。

○健康課長（山崎希恵君） 議案第14号、平成31年度有田市後期高齢者医療特別会計予算について、補足説明を申し上げます。

薄いほうの予算書、21ページをお願いいたします。

第1条の歳入歳出予算でございます。歳入歳出予算の総額をそれぞれ7億5,103万3,000円と定めようとするものでございます。前年度と比較いたしますと、額にして371万5,000円、率にして0.50%の増となっております。

予算の内容につきましては、厚いほうの予算説明書により説明を申し上げます。

244ページをお願いいたします。

歳入から説明を申し上げます。

第1款、第1項、第1目後期高齢者医療保険料は2億6,546万1,000円を計上してございます。前年度と比較いたしまして、1,960万2,000円の増額でございます。主な要因は、被保険者数の増加と軽減特例の見直し等によるものでございます。

第2款使用料及び手数料、第1項手数料は、督促手数料で6万円を計上してございます。

第3款、第1項繰入金は4億8,341万2,000円を計上してございます。内容は、一般会計からの繰入金でございます。前年度と比較いたしまして、1,602万1,000円の減額でございます。主な要因は、療養給付費負担金の減によるものでございます。

245ページをお願いいたします。

第4款、第1項繰越金は科目設置でございます。

第5款諸収入、第1項延滞金、加算金及び過料は、延滞金で8万円を計上してごさいます。

第2項償還金及び還付加算金は、保険料還付金で150万円、還付加算金で7万円を計上してごさいます。

第3項雑入は44万9,000円を計上してごさいます。内容は人間ドッグ等、委託料に対する広域連合からの長寿医療健康増進等事業費補助金でごさいます。

以上で、歳入についての説明を終わります。

次に、歳出について説明を申し上げます。

246ページをお願いいたします。

第1款総務費、第1項総務管理費で1,898万6,000円を計上してごさいます。内容は人件費と郵便料などの後期高齢者医療事務事業に要する経費でごさいます。

第2項徴収費で98万9,000円を計上してごさいます。内容は、保険料の徴収事業に要する経費でごさいます。

247ページをお願いいたします。

第2款、第1項後期高齢者医療広域連合納付金で、7億2,918万8,000円を計上してごさいます。内容は、保険料や市負担分の療養給付費などが主なものでごさいます。

第3款諸支出金、第1項償還金及び還付加算金で、計157万円を計上してごさいます。内容は、保険料還付金及び還付加算金でごさいます。

248ページをお願いいたします。

第4款、第1項予備費で30万円を計上してごさいます。

以上で、議案第14号の補足説明を終わらせていただきます。

○議長（万賀幸雄君） 北野水道課長。

○水道課長（北野宏幸君） 議案第15号、平成31年度上水道事業会計予算について、補足説明をいたします。

恐れ入りますが、薄いほうの予算書の23ページをお願いします。

まず、第1条は総則を、第2条では業務の予定量を、第3条では収益的収入及び支出について定めています。

続いて、24ページをお願いします。

第4条では、資本的収入及び収支について定めています。

なお、第3条及び第4条につきましては、後ほど、実施計画説明書で概要を説明いたします。

第5条では、債務負担行為として、水道料金徴収等包括業務委託料の期間及び限度額を、25ページ第6条では企業債の目的限度額、起債の方法、利息等を、第7条では一時借入金の限度額を、第8条では経費の流用額を、第9条では職員給与費枠を、第10条では他会計からの補助金を、第11条では、棚卸資産購入限度額を定めています。

次に、厚いほうの予算説明書に移らせていただきます。

269ページをお願いします。

平成31年度有田市上水道事業会計予算実施計画説明書です。

まず、先ほどの第3条にかかわる収益的収支です。収入として、第1款水道事業収益は

5億5,716万7,000円で、前年度比706万4,000円の減額です。

第1項の営業収益は5億3,755万円で、前年度比780万4,000円の減額です。

第2項の営業外収益は1,961万7,000円で、前年度比74万円の増額です。

270ページをお願いします。

支出の部を説明いたします。

第1款水道事業費は4億4,810万5,000円で、前年度比327万7,000円の増額です。

第1項の営業費用は4億94万3,000円で、前年度比516万3,000円の増額となっています。

第1目の原水及び浄水費は5,775万7,000円で、前年度比65万円の増額です。

第2目の配水及び給水費は6,339万6,000円で、前年度比597万2,000円の増額です。増額の主な要因は、271ページの量水器取りかえの委託料及び修繕費の増によるものです。

271ページ下段、第4目の総係費は9,284万1,000円で、前年度比702万7,000円の増額です。増額の主な要因は、272ページの委託料の増によるものです。

273ページをお願いします。

第5目の減価償却費は1億8,054万7,000円で、前年度比944万6,000円の減額で、第7目その他の営業費用の材料売却原価は96万円の増額です。

第2項営業外費用は4,616万2,000円で、前年度比188万6,000円の減額です。減額の主な要因は、企業債利息の減によるものです。

次に、274ページをお願いします。

第4条にかかわる資本的収支に移らせていただきます。

まず、第1款の資本的収入で、企業債は5,500万円借り入れ予定です。出資金2,895万円は、総務省の地方公営企業繰り出し基準に準じ、平成31年度に実施する水道管路耐震化の安全対策事業への一般会計からの出資金です。

国庫補助金は、生活基盤施設耐震化等交付金3,450万円を見込んでいます。資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、中ほどに記載しているように、損益勘定留保資金等で補填する予定です。

次に、資本的支出を説明いたします。

第1款資本的支出は4億2,484万3,000円で、前年度比1,185万8,000円の減額です。

第1項の建設改良費は3億2,375万9,000円で、前年度比1,452万8,000円の減額です。

第1目経費は4,818万1,000円で、前年度比933万2,000円の増額です。増額の主な要因は、275ページ委託料の増によるものです。

第2目の送配水施設費は2億3,280万円で、前年度比2,712万円の減額です。配水管新設工事3件2020万円及び配水管布設替え工事等16件、2億1,260万円を予定しており、基幹管路更新事業としては、初島町市道2号線配水管布設替え工事3,000万円、初島町市道708号線配水管布設替え工事5,500万円、宮原町市道21・62号線配水管布設替え工事2,400万円、県道20号線安諦橋配水管布設替え工事3,900万円を予定しております。

276ページ、第3目原水及び浄水施設費は4,226万円で、前年度比326万円の増額で、浄水場関係の工事8件を予定しています。

第2項企業債償還金は1億43万5,000円で、前年度比202万1,000円の増額となっています。

関係書類につきましては、255ページから268ページ及び277ページから278ページにかけ

て添付しておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

以上で、議案第15号の補足説明を終わらせていただきます。

○議長（万賀幸雄君） 神保病院事務長。

○病院事務長（神保佳紀君） 続きまして、議案第16号、平成31年度有田市立病院事業会計予算について、補足説明を申し上げます。

恐れ入ります。薄いほうの予算書の27ページをお願いいたします。

第1条は総則でございますして、平成31年度有田市病院事業会計予算であることを定めております。

第2条では、業務の予定量について、基本的な目標を設定してございます。

第3条は、収益的収入及び支出といたしまして、目標とする業務量に伴う収入及び支出について定めております。

28ページをお願いいたします。

第4条では、資本的収入及び支出といたしまして、外部資金や企業債等の償還費用等を計上してございます。なお、資本的収入額は資本的支出額に対し不足する額は、当年度分損益勘定留保資金で補填するものとしてございます。

第3条及び第4条につきましては、後ほど、予算説明書で概要を御説明申し上げます。

第5条では、医療機器更新に伴う資金に充てるため、企業債を起こそうとするもので、記載のとおりの条件を定めるものでございます。

29ページをお願いいたします。

第6条では、一時借入金の限度額を定めてございます。

第7条では経費の流用額を、第8条では、議会の議決を経る必要のある経費流用について定めております。

第9条では、一般会計から補助を受けるに当たっての条項を定めてございます。

第10条では、棚卸資産購入限度額を定めてございます。

次に、厚いほうの予算説明書300ページをお願いいたします。

平成31年度有田市立病院事業会計予算実施計画説明書でございます。

まず、先ほどの予算書第3条に係る収益的収入及び支出についてでございます。収入では、第1款病院事業収益は30億3,078万6,000円を見込み計上してございます。

内訳としましては、第1項医業収益で、予算額は26億4,902万3,000円であり、前年度と比較しまして2,908万5,000円の増額となっております。

その主な要因は、第5目一般会計負担金、救急医療の確保に要する負担金で、1,673万3,000円の減収となっておりますが、診療体制の充実、これまでの状況や実績を分析し、増患増収による増を見込んでおります。

第2項医業外収益では、予算額は3億8,176万3,000円で、前年度と比較いたしまして1,931万7,000円の減収となっております。主な要因は第2目一般会計負担金で、186万6,000円の増額としたものの、第3目一般会計補助金で1,226万6,000円、第4目補助金で110万2,000円、第5目訪問看護収益で672万円などの減額となったものでございます。

次に、301ページ下段からの支出でございますが、第1款病院事業費用の予算額は30億2,756万5,000円で、前年度と比較しまして1,277万円の増額を見込んでございます。

内訳といたしまして、第1項医業費用は、本年度、29億354万1,000円でございます、前年度と比較しますと2,465万4,000円の増額となっております。

主な要因は、第1目給与費で、医師数の減少により2,322万3,000円の減額を見込んでいるものでございます。

302ページをお願いいたします。

第2目材料費につきましては、前年度と比べて2,410万円の増額となっております。これは、業務量の増加に伴う費用を見込んでおり、増額となったものでございます。

303ページをお願いいたします。

第3目経費につきましては、全体的には増額傾向にありますが、施設の老朽化に伴う修繕費等の増や業務量等の増加に伴う手数料や委託料の増加を見込んだことにより、前年度と比べて3,854万1,000円の増額となったものでございます。

305ページをお願いいたします。

第2項医業外費用につきましては、予算額は1億2,302万4,000円で、前年度と比較いたしまして、1,188万4,000円の減額となっております。

主な要因は、第1目支払利息及び企業債取り扱い諸費で、762万6,000円の減や訪問看護費で、360万8,000円の減額を見込んだことによるものでございます。

308ページをお願いいたします。

予算書の第4条に係る資本的収入及び支出でございます。

第1款資本的収入におきましては、予算額は4億1,454万4,000円でございます。

第1項企業債では、システムの更新や医療機器整備購入資金として3億円、第2項一般会計出資金では、企業債の元金償還等に対して1億1,454万4,000円の繰り入れを見込み、計上してございます。

支出につきましては、第1款資本的支出におきまして、予算額は5億2,298万6,000円でございます。その内訳としましては、第1項建設改良費、第1目器械部品費として、システムの更新や医療機器整備購入に対して3億円、第2目リース資産購入費として2,776万7,000円を計上してございます。

第2項の企業債償還金では、元金償還として前年度比6,453万2,000円減の1億7,931万7,000円を計上してございます。

次に、第3項の病院健全化債償還金として1,230万2,000円を、第4項の投資につきましては、看護師職員就学資金の長期貸付金を、前年度と同額計上してございます。

なお、関係書類として、284ページには予定キャッシュフロー計算書を、285ページから291ページには給与費明細書を、292ページには債務負担行為に関する調書を、293ページから299ページにかけて、予定損益計算書及び予定貸借対照表を記載してございますので、よろしくをお願いいたします。

なお、309ページから310ページには、会計処理に関する注記を記載してございます。

以上で、議案第16号の補足説明を終わらせていただきます。

○議長（万賀幸雄君） 説明漏れはありませんか。――以上で、提案理由の説明は終わりました。

次に、お諮りいたします。

議案第1号、専決処分の承認並びに議案第7号及び議案第8号の補正予算については、市長より、3月7日付で先議されたいとの申し出があります。よって、先議いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（万賀幸雄君） 御異議なしと認めます。よって、議案第1号、専決処分の承認並びに議案第7号及び議案第8号の補正予算について、3月7日付で先議することに決しました。

これより、議案第1号、議案第7号、議案第8号の議案3件を一括議題とし、議案質疑を行います。

まず、議案第1号について、質疑を認めます。御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（万賀幸雄君） 御質疑なしと認めます。

次に、議案第7号について、質疑を認めます。御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（万賀幸雄君） 御質疑なしと認めます。

次に、議案第8号について、質疑を認めます。御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（万賀幸雄君） 御質疑なしと認めます。

以上をもって、各案件に対する質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第1号、議案第7号及び議案第8号は予算決算委員会に付託いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「3名出て行っているのに、こんなときに、こんなことあんまりせんほうがええんと違うの」と呼ぶ者あり〕

○議長（万賀幸雄君） 定足数に達しているので、そのまま続けたいと思います。

〔「それはそれでええけど、今後気をつけてください」と呼ぶ者あり〕

○議長（万賀幸雄君） お諮りいたします。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（万賀幸雄君） 御異議なしと認めます。よって、議案第1号、議案第7号及び議案第8号は予算決算委員会に付託することに決しました。よろしく御審査のほどお願いします。

次に、予算決算委員会の開催日時が決定いたしておりますので、事務局長に報告させます。

○議会事務局長（田中 聡君） 報告いたします。

予算決算委員会 3月5日午前10時 全員協議会室

以上でございます。

○議長（万賀幸雄君） 報告は終わりました。

これにて、本日の日程は全て終了いたしました。

お諮りいたします。明5日及び6日の2日間は、議事の都合により休会といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（万賀幸雄君） 御異議なしと認めます。よって、明5日及び6日の2日間は休会とすることに決しました。

次会は来たる3月7日午前10時から、議案質疑等のため会議を開くことを申し添え、本日はこれにて散会いたします。

午後1時51分 散会

